

「できない」ではなく、「できる方法」を。 ～畑バリアフリー化への挑戦～

梅雨明けが待ち遠しい季節となりましたが、
皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回は、さがみ野ホームで取り組んだ
「畑のバリアフリー化」についてご紹介します。



さがみ野ホームでは、
高齢の利用者様も多く年齢を重ねる中で、
一人ひとりのお身体の状況や生活スタイルにも少しずつ変化が
見られるようになってきました。

特に、車いすや歩行器を使用されている方も多く、
これまで、外での活動に参加しづらいことから、
「畑は難しい・危ない」という先入観がありました。

利用者様に話を伺うと、
「昔は、畑仕事をしていたんだよ」
「家では、野菜を育てる手伝いをしていたんだよ」
と！笑顔で教えてくださるんです。

そのいきいきとした表情や思い出話を聞くたびに、
「もう一度、畑を楽しんでいただきたい」
そんな想いを抱きました。

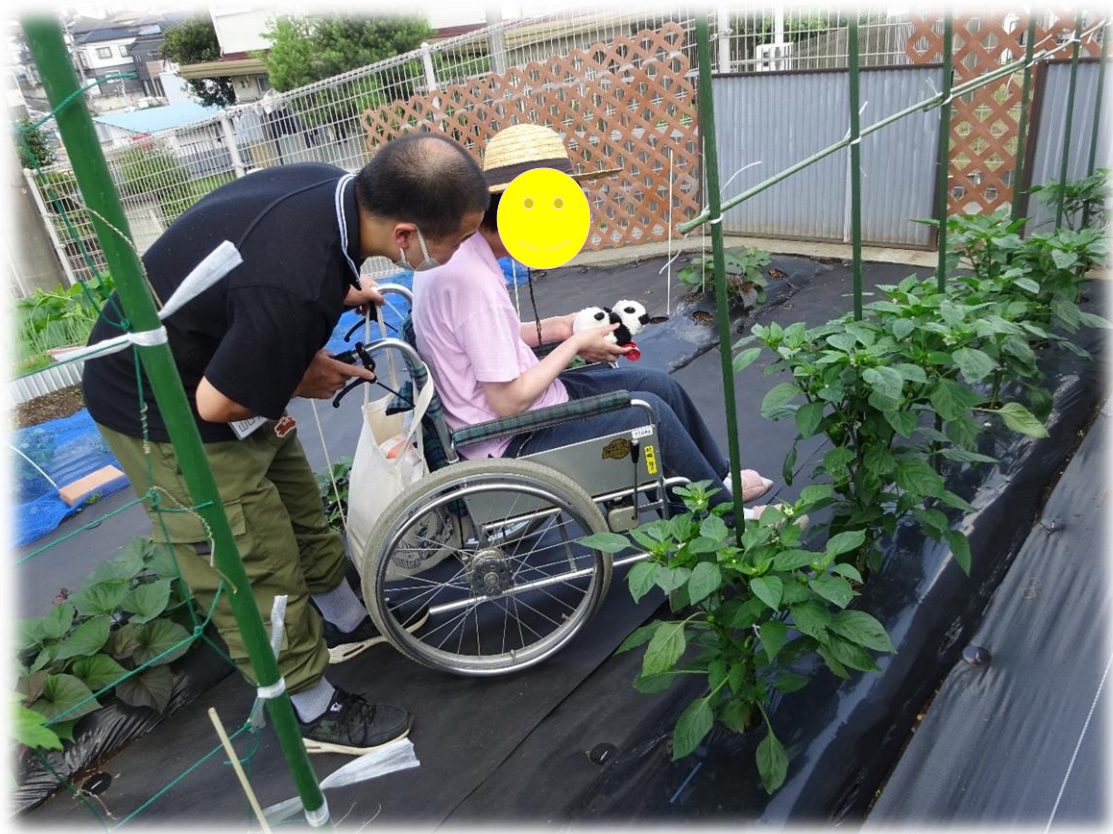


そして、
私たちが目指したのは、
“やりたいことが当たり前に見える環境”
“誰でも楽しいめる畑”

「車いすだから…。」「歩行器だから…。」
そんな理由で、やりたいことを諦めてしまうのは、
とても寂しいことです。

「利用者様に合わせてもらう」のではなく、
「誰もが楽しめる畑になればいいよね！」と！

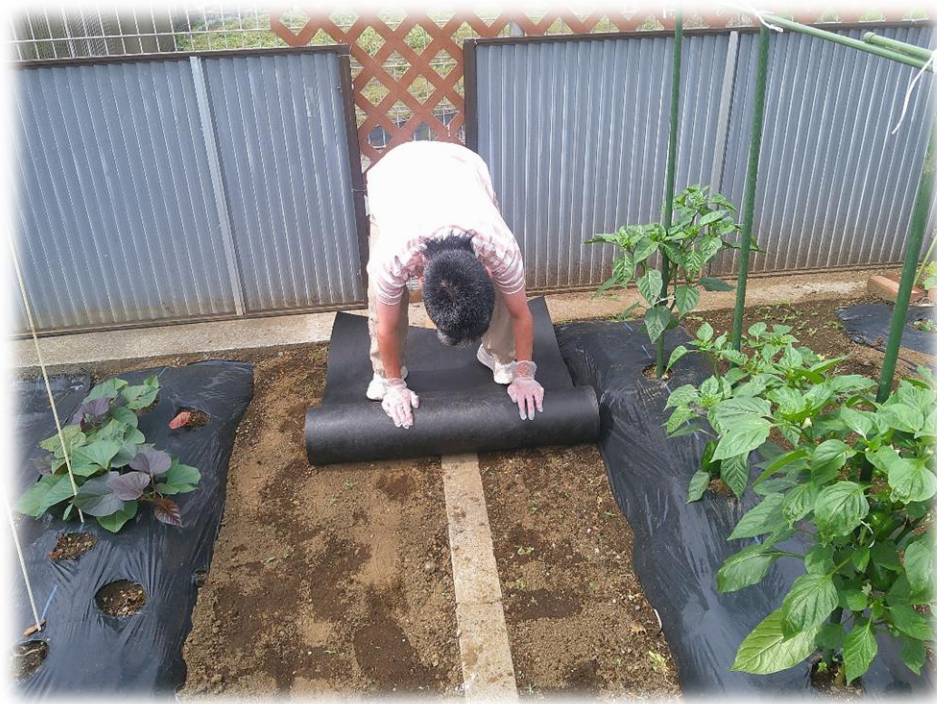
そんな一言から、
プランター栽培がスタートしました。
そして今回は、その取り組みをさらに広げ、
車いすや歩行器をご利用の方でも安心して畑へ行けるよう、
畑そのものをバリアフリー化にする挑戦をしました。



利用者様・支援者、
知恵を出し合い、工夫を重ね、
一致団結し畑のバリアフリー化計画を進め

たくさんの協力により…

その想いを形にすることができました！！



「やってみたい」と思ったことに挑戦できる環境を
整えることも支援(*^^*)



さがみ野ホームには、
利用者様のためならと手間を惜しまない
”職人”
のような支援者がたくさんいます ✨

利用者様の「やってみたい！」という気持ちを大切にし、
「楽しかった！」という笑顔を少しでも増やしていけるよう、
これからも支援を続けていきます。



「できないから」「難しいから」と決めつけるのではなく、
「どうしたらできるだろう？」を考え続ける
そんな、さがみ野ホームでありたいと思います。

これからも季節ごとの活動の様子をお届けしてまいります。
お近くにお越しの際は、
ぜひお気軽にさがみ野ホームへ遊びにいらしてください 😊

2026 年 6 月 29 日
さがみ野ホーム